

五日市高校の生徒に読んでほしい本



令和4年度・夏
五日市高等学校
図書館

いよいよ夏休みがやってきます。休み中に読む本は決まりましたか。学校図書館では司書の推薦図書を展示中です。その中から10冊を紹介します。

【 推薦者自己紹介 】

「図書館は今日も平和です」執筆の司書Kです。アウトドア大好き人間で春は山菜、夏は鮎釣り、秋はキノコ採りに出かけています。未知の食べ物に、興味深々で山海の珍味を食べることが大好きです。



『五日市物語』

小林仁 シナリオ 著
愛育社/2011年
912.7 コ

シナリオを書いた、小林監督は五日市高校の先輩です。人を知らなければ愛せないように五日市の事も知らなければ愛せません。ストーリーは通学途中で見える秋川橋下流の河原から始まります。五日市の自然、歴史、文化、食等を知るのに最適の本です。



『知と愛』

ヘッセ著 高橋健二訳
新潮社/2004年
B943 へ

48年前、司書Kも高校生だった頃、友達に薦められて、衝撃を受けた作品です。当時生きがいとは何か？ぼんやりと考えていた頃、神の信仰に生きがいを求めるナルチスと愛に生きるため放浪を繰り返すゴルトムントの生き方に感銘を受けた作品です。



『オルタネート』

加藤シゲアキ 著
新潮社/2020年
913.6 カ

五日市高校で貸出の多い作品です。NEWSのメンバーで名前を知っている人も多いと思います。司書Kはシゲアキファンで、どの作品を読んでも起承転結、構成のうまさになされています。主人公が高校生。料理対決の恋バトル、友情にキュンとします。



『ブルーピリオド』

山口つばさ 著
講談社/2017年
M726 ヤ 1~11巻
継続中

「俺はピカソの良さがわからないからそれが一番スゴイとされる美術のことはわからない」冒頭でそう話していた高校生の主人公八虎が東京芸術大学を目指す漫画です。超個性的な友達との交流、芸大の試験って？描かれた作品の数々も楽しめます。



『滅びの前の
シャングリラ』

凧良ゆう 著
中央公論新社/2020年
913.6 ナ

帰宅組の17歳の主人公、江那君は、いつも上層階級にいじめを受けます。そんな下層階級と自負する江那君が絶対的美女の藤森さんと地球滅亡の日、LocoのLiveを見に行きます。アリエナイカップルの誕生に拍手を送る作品です。恋愛って最高！！



これが豆本。
図書委員会と
コラボ
しました◎

10冊のうち、読み終えた本の題名に色を塗って
司書に見せてください。記念品として豆本をプレゼ
ントします♪

【 推薦者自己紹介 】

こんにちは。今年度より五日市高等学校を担当し
ます司書 O です。初めての高校勤務で緊張してい
ましたが、皆さんが元気に挨拶してくれて安心しま
した。本の相談も沢山してくれて嬉しいです。



『旅をする木』
星野道夫 著
文藝春秋／1999年
B295 ホ

1968年の夏、16歳だった星野道夫はたった1人
でアメリカに旅立ちました。現地に知り合いがいな
い、目的地も決まっていない、自由を手に入れた時
間でした。無事に帰国した星野は元通り、高校生活
を続けます。しかし、今までとは何かが違いました。



『科学と科学者のはなし
寺田寅彦エッセイ集』

池内了 編
岩波書店／2000年
404 テ

寺田寅彦は明治から昭和を生きた物理学者です。
子どもの頃は雷が苦手でしたが、それを研究対象に
することで荒天を楽しめるようになりました。雲の
形や動き、電光の形など、研究テーマは尽きません。
すっかり「こわいものの征服」をしてしまいました。



『彼女たちの場合は』

江國香織 著
集英社／2019年
913.6 エ

「いつかちゃんと旅にでます。これは家出ではな
いので心配しないでね。」礼那は家族に置き手紙を
し、家を後にしました。従妹の逸佳は3つ年上の17
歳です。親のクレジットカードを持ち、ヒッチハイ
クで、飛行機で、2人だけでどこまでも行くのです。



『父の詫び状』

向田邦子 著
文藝春秋／1981年
B914.6 ム

戦争の頃、向田邦子が住んでいた目黒の辺りも空
襲がありました。なんとか生き延びた一家でしたが、
次は本当に危ないだろうと考えた父親は、最後
に美味しいものを食べようと言います。白米に天ぷ
ら、焼け跡に全く似合わないごちそうでした。



『星の王子さま』

サン=テグジュペリ 著
内藤濯 訳
岩波書店／2000年
953 サ

王子さまは自分よりほんのちょっと大きい星を
家にしていました。活火山が2つあり、(これは朝食
を温めるのに便利でした) すっきりした花が咲く星
です。ある日、他の星々を見て歩くことを決めた王
子さまは、地球に到着しました。